

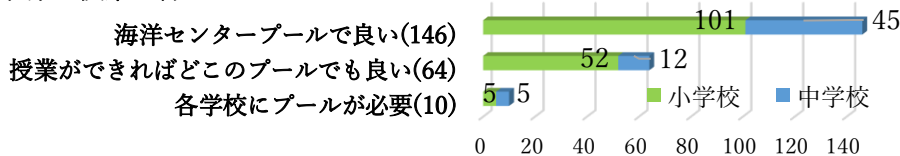
学校プールの在り方に関する保護者調査 たくさんのご意見をありがとうございました

施設の老朽化や熱中症などの安全上の課題、天候不良による時間割の調整、異物混入など安心への懸念など、諸問題への対応として、今年度、試行的にB&G海洋センタープールを活用した授業を行いました。

水泳授業終了後に今回の取り組みについて、「学校プールの在り方に関する保護者調査」を実施し、小・中学校対象341世帯のうち220件のご回答をいただきました。その「調査結果」と「教育委員会の考え方」をお知らせします。



水泳の授業を行うプールについて



【回収率】

小学校：158/233世帯(67.8%)

中学校：62/108世帯(57.4%)

全体：220/341世帯(64.5%)

水泳の授業を行うプールについて、220件のうち「海洋センタープールで良い」という回答は**146件**、「授業ができればどこのプールでも良い」が**64件**、「各学校に必要」が**10件**という結果でした。

自由記載の欄には、保護者の感想のほか、子どもたちの声も届けてくださいました。集まったご意見は、紙面の都合上、町のホームページ(教育委員会通信のページ)に掲載しますが、多く寄せられたものを中心に紹介します。

【回数について】

「泳げるようになるための授業数は確保してほしい」、「回数を増やしてほしい」「少なく感じる」などのご意見を多くいただきました。今年は、新型コロナウイルス感染症による**緊急事態宣言により、計画の半分程度に削減**されました。また、**2時間続けて授業をすることで、より少なく感じられた**かもしれません。昨年、水泳の授業ができなかったこともあり、近隣のまちでも中止が相次ぐなか実施したこの授業を、もう少し時間を掛けて指導したかった気持ちは私たちも同じです。来年は、コロナが収束し、水泳授業が計画どおり実施できることを願っています。

【海洋センター(屋内)プールについて】

「猛暑日」「雨天」「寒い日」など、**天候にかかわらず予定どおり実施できる**、そして「**紫外線**」「**熱中症**」対策になるとの声や、「清掃や水質検査など、先生方の負担軽減になると思う」などの声もありました。また、「**温かいシャワー**があり良かった」「公共の場を利用することで**使い方、マナーを学べて良い**」「色々設備が整っている」など、有効活用という視点の意見もありました。

しかし、「**見学して熱中症のようになった**」「**水温が低く心配**」などの意見もいただきました。そして「更衣室の清潔さ」「学校よりはマシだが、虫が多い」等、環境や**衛生面でも、課題**があります。「満足せずに」「改善するところがあれば次年度に生かしてほしい」とのご意見もありました。安全安心に水泳授業が楽しめるよう、対応策についても検討していきます。





【移動について】

海洋センターへの移動については**町バス**で対応。私たちの想定より順調に運行できた印象でしたが、「**行き帰りや着替えなどに時間がかかり、プールに入る時間が減ってしまう**」ので、もっとスムーズになるよう改善できたら、「慌てて走ったりなどしないように**時間に余裕がある授業**をしてほしい」などの意見も聞かれました。これらの事も踏まえ、配慮していきます。

なお、「**バスに乗ってプールに行ける!と喜んで**いた」など、移動の時間も子ども達にとっては楽しい時間だったとの声も届いています。

「水泳の授業ができて良かった」、「B&Gのプールを楽しみにしている」、など子ども達が喜んでくれたとの声や、先生方からも「天候の心配、水温確認、ろ過器の操作や水質検査、状態を見ながらの塩素投入が不要になったこと、監視員さんが居てくださることで、教職員による監視人数が減るなど、負担軽減になった」など、うれしい意見をいただきました。

そして、「先生や子ども達に負担がかからないように」、「いつもいろんな工夫ありがたい」、「水泳の授業は先生方も神経をつかうと思う。負担にならない授業日数でも良いと思う。」など、多くの皆さんにご理解やご支援をいただいていることを実感しました。

教育委員会では、授業終了後の保護者を対象としたアンケートや調査結果、学校、幼稚園との協議を踏まえ、**来年度もB&G海洋センタープールを活用した水泳授業を計画**します。

水泳授業は、**命を守る大切な授業**ですので、今回の試行で確認できた課題を解決するよう、学校・園と工夫をしながら、できる限り計画どおり実施できるよう取り組みます。



【その他のご意見】

これらのほか、「**欲を言えば学校内に屋内プール**があると良い」「**小学校か中学校のどちらかにプールはあるほうが良い**と思う。維持管理は必要となるが、移動時間で授業の時間が限られるのは心配」との声もありました。

また、「男子(の着替え場所)は外の倉庫でかわいそう」との意見もいただきました。**3密回避のため、テント倉庫に目隠しを施す**などでも対応したのですが、感染状況も見ながら、適切に対応していきたいと考えています。更に、授業自体を「**男女別にしてほしい**」との意見もありました。

その他、**海洋センタープールの「温水化」**についても、多くの意見がありました。6月初旬などの**低水温期の心配がなくなる**こと、**授業実施の時期が分散**できることや、**一般の利用拡大につながる**ことなども含めて、ご要望いただきました。



NAGITOWN_KYOUIKU

👉 少しずつですが「いいね!」も「フォロワー」も増えてきました👉

「奈義町教育委員会」更新中!

● 問い合わせ先 奈義町教育委員会 学事課 (文化センター内)

Tel : 0868-36-4195 / E-mail : kyouiku@town.nagi.lg.jp



幼保連携型認定こども園の新設に向けて…

～奈義町教育委員会 SNS より～

令和6年のこども園の開設に向けて、子どもたちに提供する保育・教育の骨格となる「理念及び方針」を検討いただいています。美作大学の居原田洋子准教授を委員長として、岡山県の就学前教育スーパーバイザー、弁護士、保護者の代表、行政から副町長、町内保育園・幼稚園の園長にご参画をいただいています。

今後、国が示した幼保連携型認定こども園の教育・保育要領や教育要領、保育指針などとの整合性を図りながら、奈義町の豊かな自然環境や伝統、文化などを踏まえた保育・教育の理念・方針の検討が進められます。ご期待ください。

